

2022年〇〇月〇〇日

株式会社 〇〇 御中

□□株式会社
IT部

「〇〇システム構築」に係る見積提案について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたびは上記案件に対し、ご提案いただきありがとうございました。

弊社基準に則し、慎重かつ公正に選考させていただきました結果、貴社ご提案について契約締結に向けて優先的に交渉を進める結論となりました。

つきましては、別紙「〇〇システム構築に関する前提条件」のとおり通知いたします。

敬具

2022年〇〇月〇〇日

□□株式会社

IT 管理部

〇〇システム構築に関する前提条件

下記が遵守できることを前提条件として〇〇システム構築・運用パートナーを株式会社〇〇殿とする。

1. 責任

2022年〇〇月〇〇日付け提案書並びに提案内容プレゼンテーションの内容等により、〇〇システム構築における責任の全てを負うものとする。

2. 納期の遵守

2022年〇〇月に〇〇システムが稼働できるよう十分な体制を確保すること。

3. 体制の確立

プロジェクトリーダーを含むキーマンは、経験豊富で責任感が強くプロジェクトの進捗管理能力、問題解決能力を有す人物を配置すること。配置替等の異動に関して弊社と事前に協議すること。

また、本プロジェクト実施にあたっての機密保持契約を締結することとし、機密保持義務を負うものとする。

4. アーキテクチャーの構築・導入・運用

2022年〇〇月〇〇日付け提案書等の提案内容に添って、弊社と適切な合意を以って、アーキテクチャーの構築・導入・運用にかかわる対応を行うこと。また、提案書にあった成果物・納期を遵守すること。

5. お見積もり費用と変更プロセス

〇〇システム構築・運用にあたって、見積仕様・見積構成に変更が生じた場合も、今回提案の提供価格と同額または以下の提供価格で提供すること。また、アーキテクチャーの構築・導入に際しても構築規模に増減があった場合は、今回提案の提供価格と同額または以下の提供価格で提供すること。

オプション提案事項についても、今回提案の提供価格と同額または以下の提供価格で提供することとし、誠意を以って提供価格の低減に努めること。

6. 〇〇システム構築・運用に関する契約について

〇〇システム構築・運用の提供に関する契約スキームを弊社と書面を以って誓約すること。

また、具体的な契約は、以下の事項を含む案を速やかに提示すること。

- 責任の所在
- 契約スキーム、契約関係
- 契約に至るプロセスと契約タイミング
- 製品その他必要機材の取扱（責任を含む）

7. 〇〇システムに関する運用評価について

〇〇システムの運用にあたっては、半期での運用の評価を行うこととし、半期定例会にて運用結果報告書にて評価を行うこととし、評価内容に基づきの必要に応じて見直しを行うこととする。状況に応じて随時会議を設けること。

8. その他

- ・株式会社〇〇が提案したソフトウェア製品は、使用許諾権の関係等再度書面を以って弊社に不利益が発生しないようにその取扱を誓約すること。
- ・なんらかの障害または疑義が生じた場合は、誠意をもって協議し円満にその解決に応じること。

以上